

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
2021-2022 年度 国際奉仕活動推進のための情報交換会

日 時：2021 年 11 月 25 日（木）16：00～17：00
 29 日（月）16：00～17：00
 30 日（火）16：00～17：00
 開催方法：ZOOM 会議

《 会議進行表 》

（敬称略）

	議事	担当
1	委員長による主旨説明	地区国際奉仕委員会 委員長 北井 雄大
2	各クラブへの国際奉仕活動ヒアリング	地区国際奉仕委員会 委員長 北井 雄大
3	アフリカ・コンゴへの支援 プロジェクトの概要説明	地区国際奉仕委員会 委員 尾島 康弘
4	大阪日本語教育センターへの支援 プロジェクトの概要説明	地区国際奉仕委員会 副委員長 徳上 洋之
5	今後の予定説明	地区国際奉仕委員会 委員長 北井 雄大
6	質疑応答	地区国際奉仕委員会 北井 雄大 徳上 洋之 尾島 康弘
	終了	

＜配布資料＞

- ①会議進行表
- ②出席者名簿
- ③委員長による主旨説明及びプロジェクトの概要説明

国際ロータリー第2660地区 2021-2022年度 国際奉仕活動推進のための情報交換会
出席者一覧表 ①

(敬称略)

役 職	氏 名	クラブ名	ご参加日程
ガバナーノミニー/I.M.第1組ガバナー補佐	延原 健二	大阪大淀	11月25日
I.M.第3組ガバナー補佐	森本 匡昭	大阪城北	11月29日
I.M.第6組ガバナー補佐	吉村 昭	大阪平野	11月30日
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	伴井 敬司	大阪難波	11月29日
国際奉仕委員会 委員長	北井 雄大	大阪平野	
国際奉仕委員会 副委員長	津田 和義	大阪北梅田	
国際奉仕委員会 副委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド	
国際奉仕委員会 委員	津村 昌明	茨木西	
国際奉仕委員会 委員	西本 恵美子	高槻	
国際奉仕委員会 委員	中根 三恵子	大阪ユニバーサルシティ	
国際奉仕委員会 委員	乾 禎則	池田くれは	
国際奉仕委員会 委員	坂本 一成	吹田西	
国際奉仕委員会 委員	井上 健一	高槻東	
国際奉仕委員会 委員	尾島 康弘	大阪堂島	
国際奉仕委員会 委員	上田 勝嗣	大阪西南	

国際ロータリー第2660地区 2021-2022年度 国際奉仕活動推進のための情報交換会 出席者一覧 ②

(敬称略)

IM	クラブ名	国際奉仕委員長 (代理の方含む)	備考欄	IM	クラブ名	国際奉仕委員長 (代理の方含む)	備考欄
1組	池田			4組	東大阪	市村 優次	
	池田くれは	奥村 雅一			東大阪東	滝川 晃	
	箕面	欠席			東大阪西		
	箕面千里中央	藤本 年朗			東大阪中央	岩橋 竜介	
	大阪水都	藤間 好太郎			東大阪みどり	谷口 明	
	大阪中央	吉田 悦治			大阪柏原	林 芳繁	
	大阪北梅田	青山 快玄			大阪御堂筋本町	松本 憲旺	
	大阪北	村岡 基			大阪難波	松田 禎胤	
	大阪大淀	尾崎 雅俊			大阪ネクスト	欠席	
	大阪そねざき	山野 拓也			大阪南	松田 朋浩	
	大阪梅田	南 万須子			八尾	藤田 隆司	
	大阪梅田東	欠席			八尾中央	中井 敬和	
	豊中	森本 博明			八尾東	欠席	
	豊中千里	奥迫 哲也	11月29日ご出席	5組	大阪堂島	(尾島 康弘)	
2組	豊中南	増山 忠雄			大阪フレンド	稗苗 秀三	
	茨木	欠席			大阪西北	欠席	
	茨木東	松尾 康弘			大阪リバーサイド	中村 真	
	茨木西	(津村 昌明)	11月30日ご出席		大阪船場	吉本 カ	
	大阪東淀ちゃやまち	西埜 伊宜			大阪心斎橋	東田 展明	
	大阪淀川	欠席			大阪西南	森田 剛史	
	千里	欠席			大阪ユニバーサル シティ	中井 周治	
	千里メイプル	山本 友亮			大阪アーバン	梅村 俊和	
	摂津	東谷 弥八郎			大阪うつぼ	池田 周弘	
	新大阪	欠席			大阪西	作野 正宏	
	吹田	和田 江寛		6組	大阪	平澤 範雄	
	吹田江坂	西本 健二			大阪イブニング	松浦 克巳	
	吹田西	木下 基司			大阪平野	阿部 洋治郎	
		木田 昌宏			大阪城南	欠席	
	高槻	飯田 哲久			大阪中之島	植屋 亨	
	高槻東	久井 隆			大阪大手前	河野 裕一	
	高槻西	欠席			大阪咲洲	欠席	
3組	大東	間 紀夫			大阪東南	欠席	
	大東中央	欠席			大阪天満橋	吉村 圭太	
	枚方	家高 健志			大阪天王寺	吉田 茂夫	
	門真	大田 美和			大阪帝塚山	塩中 一成	
	交野	西田 輝					
	香里園	的場 信一郎	11月25日ご出席				
	くずは	欠席					
	守口	欠席					
	守口イブニング	柳本 幹男					
	寝屋川	中谷 廣一					
	大阪東	欠席					
	大阪城東	佐々木 多喜子					
	大阪城北	中山 卓三					
	大阪鶴見	吉羽 潤司					

Rotary

2021-2022年度

国際奉仕活動推進のための情報交換会

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

地区国際奉仕委員会

国際奉仕活動推進のための情報交換会

1

2660地区の国際奉仕活動の現状

今年も地区内79クラブに国際奉仕活動についてのアンケートを実施させて頂きました。
その結果...

コロナ禍により9割のクラブの国際奉仕活動がストップしている現状が確認されました。
コロナ禍で国際奉仕活動のニーズが高まっている中、我々の都合で奉仕活動を
止めるべきではないのは明白です。

そんな中、コロナ禍でも安全性を確保しつつ国内にいながらきっちり国際奉仕活動を実行しているクラブもありました。
本日は各クラブの国際奉仕委員長等にご参加いただき、情報交換を行いたいと思います。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

2

国際奉仕活動サポートプロジェクト 基本コンセプト

現在、コロナ禍の影響で第2660地区の国際奉仕活動全体が停滞しておりますが、
コロナ禍だからこそ国際奉仕が必要であり、活動を止めてはいけないと考えます。
各クラブは新たな奉仕活動を模索する中、今回の試みは地区国際奉仕委員会が
各クラブの国際奉仕委員会の活動をサポートするもので、「クラブのための地区」を
具現化する活動です。
また、一つのクラブでは実施できないプロジェクトを複数のクラブが力を合わせて実現
するための橋渡しをしようというもので、各クラブ間の親睦にも寄与するものです。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

3

2つの支援プロジェクト

【プロジェクト①】

アフリカ・コンゴ共和国に対する支援

【プロジェクト②】

大阪日本語教育センター※の在日外国人に対する支援

※所在地：大阪市天王寺区上本町8-3-13

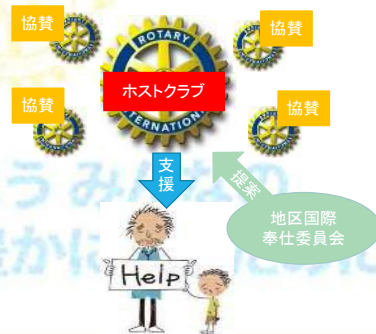
国際奉仕活動推進のための情報交換会

4

プロジェクトの活動主体

あくまでも活動主体は第2660地区内の各クラブであり、地区国際奉仕委員会はコロナ禍でもできる国際奉仕活動を提案し、活動をサポートする役割を担います。

具体的には、プロジェクトを主催するホストクラブとそれを支援する複数の協賛クラブを決め、それらのクラブが主体的にプロジェクトを進め、地区国際奉仕委員会はその活動をサポートします。



国際奉仕活動推進のための情報交換会

5

プロジェクトの資金

＜各クラブからの拠出金＞

『1口5万円～』でお願いいたします。

【コンゴ支援プロジェクト】

2021-22年度はクラブ拠出金のみで支援を実行しますが、2022-23年度以降はクラブ拠出金以外にもグローバル補助金を活用することを計画しております。

【大阪日本語教育センター支援プロジェクト】

2021-22年度はクラブ拠出金のみで支援を実行しますが、2022-23年度はクラブ拠出金以外にも地区補助金を活用したいと考えております。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

6

支援プロジェクトの効果

主目的：支援ニーズへの対応

副次的目的：

- ①クラブ間の垣根を超えた親睦
- ②公共イメージ向上へ寄与

国際奉仕活動推進のための情報交換会

7

プロジェクトの概要説明

【プロジェクト①】

アフリカ・コンゴ共和国に対する支援

国際奉仕活動推進のための情報交換会

8

人道支援と職業訓練校設置プロジェクト

アフリカコンゴ民主共和国

大阪堂島ロータリークラブ
尾島 康弘

9

PECS SCHOOL



10

職業訓練施設



11



NPO法人 AFRIKCLEAN

センドルクムエナ

NPO法人 GA

オンライン



12

奉仕活動対象の信頼性

日本在住 30年

エティエン

システムエンジニア

信頼



13

現地協力者自宅



14

ボランティアの人々



15

停電



学ぶ時間



16



自立型職業訓練教育施設

17



学びの環境

18

支援のまとめ
職業訓練施設
ソーラーパネル
パソコン ミシン
農業機械
自動車整備機械

19

これからの命に



20

プロジェクトの概要説明

【プロジェクト②】

大阪日本語教育センターの
在日外国人に対する支援

国際奉仕活動推進のための情報交換会

21

大阪日本語教育センター在日外国人支援

地区国際奉仕委員会
副委員長 徳上 洋之

22

◇独立行政法人日本学生支援機構/大阪日本語教育センター◇

<基本情報>

●独立行政法人日本学生支援機構JASSOとは
独立行政法人日本学生支援機構法において、「我が国の大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学的环境を整備し、もって次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与すること」と規定されています。

●JASSOの三事業
奨学金事業/留学生支援事業/学生生活支援事業

●大阪日本語教育センター(関西国際学友会日本語学校)とは
・独立行政法人が設置し、国の支援を受けています
・日本語の授業と、進学に必要な基礎科目(数学、物理、化学、日本事情等)の授業
・定員20人以下の少人数クラスで、週5日毎日約6時間の授業
・日本の大学入学資格が取得可
・日本文化体験や国際交流など

●所在地 大阪市天王寺区上本町8丁目3番13号
(1) 地下鉄谷町線「四天王寺前」駅1番出口下車 徒歩7分
(2) 地下鉄谷町線又は千日前線「谷町九丁目」駅下車 徒歩10分
(3) 近鉄「大阪上本町」駅下車 徒歩8分



23

<実績>

●大阪日本語教育センターは、現在までに100を超える国・地域から学生を迎え、1万2千人以上の卒業生を送り出しています。卒業生の多くは、大学等に進学した後、日本や母国において産業界や教育界など様々な分野で活躍しています。

●学生の出身国・地域例

アメリカ、アラブ首長国連邦、インド、インドネシア、ウズベキスタン、エジプト、エルサルバドル、韓国、カンボジア、コロンビア、コンゴ民主共和国、ザンビア、シンガポール、スウェーデン、タイ、台湾、タジキスタン、中国、トルコ、ドミニカ共和国、ナイジェリア、ナウル、フィリピン、フランス、ブラジル、ベトナム、ペラルーシ、香港、ポーランド、マラウイ、マレーシア、ミャンマー、モロッコ、モンゴル、ラオス

●在学生
約100名



7

24

卒業生の進学先

- 大部分が国公立及び私学の大学院、大学へ進学しています
- 約50年にわたる経験と実績に基づく受験指導により高い進学率を誇っています

主な進学先		
大学院		
大阪大学	大阪府立大学	京都府立大学
大阪工業大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大学		
大阪大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪工業大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
専門学校		
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学
大阪府立大学	大阪府立大学	大阪府立大学

25

滞在中の生活

- 敷地内にドミトリ併設
- シャワー、洗濯機はコイン式
- 共用キッチン、トイレ



26

コロナ禍における留学生の状況について

- 母国からの仕送りが無くなったり、減ったりしている
- アルバイトができなくなっている
- 入国時、隔離期間のホテル滞在費、食費、移動代金など平時ではかからない大きな金銭的負担が発生している

27

現在のロータリークラブによる支援

- 大阪城南RC様による昼食支援
- 2020-21年度 IM5組 希望の扉プロジェクト

28

大阪城南RC様 日本語学校昼食支援

- 昼食代480円 → 280円(1食につき200円の支援)

29



30



31



32



33



34

希望の扉プロジェクト(2660地区 IM5組)

- 炊飯器 114個
- 京都丹後産コシヒカリ 1.7トン
- ご飯のお供 ピリ辛ちりめん 342袋
- レトルト食品 2050食

35



36



37



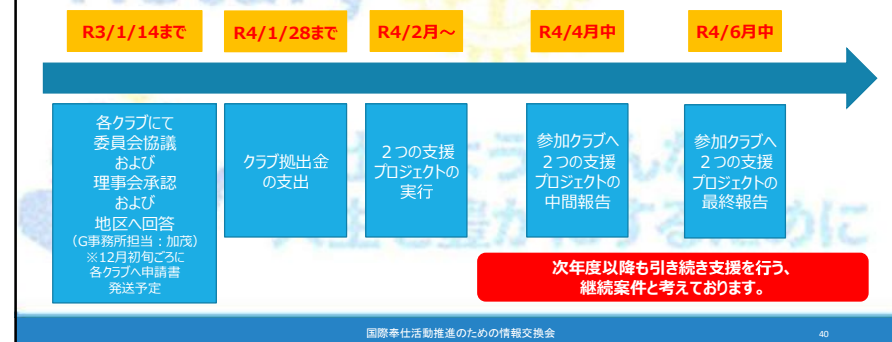
38

大阪日本語教育センター 留学生夕食支援(案)

- 現在の食堂施設、給食会社を使用し夕食費用のサポート(交渉中)
- 1食400円補助×1ヶ月×50名 サポートで約40万円

39

今後のスケジュール



40

プロジェクトに関するQ&A

Q1. そもそも、国際奉仕活動推進プロジェクトを実行したのはどのような背景からですか？

A1. コロナ禍で各クラブの国際奉仕活動がほぼ停滞しており、ロータリークラブの活動の方向性が世界的な支援のニーズに合致していないと考えたからです。

また、クラブの垣根を超えて奉仕活動を行うことで、他クラブとの親睦も図ることが可能です。

Q2. この推進プロジェクトは、地区国際奉仕委員会が主体となって実行するのでしょうか？

A2. 地区国際奉仕委員会は活動主体にはなり得ませんから、地区内79クラブに当プロジェクトを提案するだけです。

活動主体として地区内でホストとなるクラブを選定させて頂き、他クラブは協賛クラブとしてご参加いただけます。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

41

プロジェクトに関するQ&A

Q3. このプロジェクトに参加する場合、クラブ拠出金はいくらからでしょうか？

A3. 1口5万円からです。何口でも構いません。スライドでご説明しました通り、コンゴへの支援プロジェクト、日本語教育センターへのプロジェクトともに、満足のいく環境を作るためにはたくさんの資金が必要です。

2022年6月末までに、地区内参加クラブに対して活動および会計報告をいたします。

Q4. なぜ大阪日本語教育センターを支援対象として選定したのでしょうか？

A4. 大阪日本語教育センターへは直近でも「希望の扉プロジェクト」と題し支援した実績があります。

また、当センターの職員にロータリークラブ会員もいて、支援する側とされる側で、ロータリークラブの考え方が浸透しており、支援を実行しやすいからです。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

42

プロジェクトに関するQ&A

Q5. なぜ、アフリカ・コンゴへの支援を選定したのでしょうか？

A5. 現在はコロナ禍で、海外を訪問し現地ニーズを発掘することが困難な状況下です。

そのような状況の中で、地区国際奉仕委員に日本在住コンゴ人と知り合いがあり、オンラインでコンゴと密に連絡が取れ、支援の進捗状況や会計状況も問題なく報告を受け取れる環境であるからです。

Q6. 各クラブからの拠出金は、2つのプロジェクトにどのように振り分けられるのでしょうか？

A6. 集まったクラブからの拠出金額と支援対象のニーズを勘案し、ホストクラブと地区国際奉仕委員会で検討し、集まった拠出金を2つのプロジェクトに配分する予定です。

国際奉仕活動推進のための情報交換会

43